

チャイルドシート



衝突時、抱っこでは支えきれないほどの力が働きます。

時速 40 km で正面衝突したとき、人にかわる衝撃は体重の 30 倍。
体重 10kg の子どもが…300kg に！どんな力持ちでも支えることはできません。

成長にあわせた安全なチャイルドシートを正しく使用して、子どもを守りましょ

道路交通法により、6 歳未満の児童を乗車させる場合には、チャイルドシートを使用することが義務付けられています。(違反には点数 1 点が付加されます)

「Eマーク」が表示されている、安全基準に適合したチャイルドシートを使用しましょう。



乳児用
体重対象10kg未満



幼児用
体重対象9~18kg



学童用
体重対象15~36kg

「Eマーク」

UNIVERSAL 9 -18 kg ← 対象の体重範囲



← チャイルドシートの種類

← 装置を認可した国の番号

← 当該装置番号

詳しくは、JAF(財団法人日本自動車連盟)のホームページ <http://www.jaf.or.jp/> で

子どもが泣いて嫌がるときは…

チャイルドシートを使用することは「車に乗るときのしつけ」です。泣いたからといって、すぐにチャイルドシートから降ろしたり、抱っこしたりすると逆効果となります。

車内の温度や湿度に配慮し、お気に入りの歌などを流したり、快適な車内環境を作って、気持ちを和らげてあげましょう♪長距離ドライブでは休憩をこまめに取って気分転換！

車に乗ったら「自分の席はここ！」と慣れるまで、嫌がっても根気よく対応してください。

チャイルドシートレンタル事業 : 出雲市交通安全協会

出雲警察署内の出雲市交通安全協会(電話 23-2002)で会員(随時入会可能)を対象にチャイルドシートの貸し出しを行っています。

貸出期間 : 詳細は、上記(出雲市交通安全協会)へお問い合わせください。

使用料金 : 無料 ※返却時にクリーニング代1,000円が必要です。

○この冊子に関するお問い合わせ

出雲市役所 子ども未来部 子ども政策課

〒693-8530 出雲市今市町 70 番地

Tel : (0853) 21-6963

○べんり帳をご覧の皆様へ

このべんり帳を見てお気づきになられた点、このような情報を掲載して欲しいといったご要望等ございましたら、上記までご意見をお寄せください。

発行/2020年4月